３月１０日、森林総合センター周辺（土佐山田町大平）で、**第６回香美市駅伝競走**が開催されました。

大会ではオープン参加を含む２７チームが力走し、高知工科大学陸上競技部（１区＝加藤大達・２区＝佐々木大地・３区＝橋本慎輔・４区＝桑原佑弥・５区＝西澤和展）が、２連覇を果たしました。

優勝　高知工科大学陸上競技部（４０分３２秒）
２位　山田のＡース（４０分４７秒）
３位　香美市消防（４２分４２秒）

区間賞

区間	距離	氏名	所属	記録
１区	２．８km	加藤大達	工科大学陸上競技部	８分５９秒
２区	１．８km	松本成太	山田高校男子バスケットボール部	６分２秒（区間新）
３区	２．８km	野町貴弘	香美市マラソン部	９分４１秒
４区	１．８km	桑原佑弥	工科大学陸上競技部	５分５９秒（区間新）
５区	２．８km	西澤和展	工科大学陸上競技部	
５区	２．８km	馬場亮伍	山田のＡース	９分１２秒

５区間１２km

３月２０日、香北町吉野の香北体育センター周辺を会場として**第２４回香北弓道錬成大会**（香美市体育協会主催）が開催されました。

この大会は中・四国最大規模で、県内外の中学生から一般の個人３６３人、団体７２チームが参加し、市内からも多くの団体・個人が参加しました。

上位入賞（市内関係者）

◆近的競技団体戦
１位　時久道場Ｂ（山崎正臣・前田薫・前田左知・小松英輔・中井潤）

◆近的競技個人戦
成年男子の部５位　山本憲義（高知工業高校Ｄ）
成年女子の部６位　山本明日香（香北之善館）

協働の森づくり再締結

高知県、香美市と事業所の３者による**環境先進企業との協働の森づくり事業のパートナーズ協定**が、３月２５日に**セントラルグループ㈱慶尚**と、４月１日に**ルネサスエレクトロニクス㈱高知事業所**とそれぞれ再締結されました。

セントラルグループとの協定森林は、物部町内の市有林約１４haで名称は前協定に引き続き**セントラルグループ　香美市物部の森**となり、今後３年間で計１５０万円の協賛金を活用して間伐などの森林整備が行われます。

ルネサスエレクトロニクスとの協定森林は、香北町内の市有林２７．２haで名称は前協定に引き続き**ルネサスの森**となり、今後１年間で１００万円の協賛金を活用して間伐などの森林整備が行われます。

映画「０．５ミリ」撮影行われる

３月下旬から４月下旬にかけて、土佐山田町西本町の民家で映画『０．５ミリ』の撮影が行われました。

監督は安藤桃子さんで、高知県を中心に撮影が行われました。監督の父である奥田瑛二さんがエグゼクティブ・プロデューサーを務め、主演は妹の安藤サクラさん。スタッフとして、母親の安藤和津さんも参加し、１０月に県内で先行上映される予定です。

同監督が書き下ろした小説が原作で、職を失った介護ヘルパーが、生きていくために見知らぬ老人に声をかけて同居するというストーリーです。

この民家はメインとなる現場の一つで、老人宅として撮影され、老人役をベテラン俳優の津川雅彦さんが演じ、このほか、草笛光子さんらが出演します。

▲本番前の安藤監督（左）と主演の安藤サクラさん

▲市から物部のゆずドリンクを差し入れ。左から安藤監督、奥田プロデューサー、市長

安藤桃子監督の直筆サイン入り小説「０．５ミリ」が当たる。詳細は24ページのかみかみクイズをご覧ください。

▲協定書に調印した清藤香美署長（左）と香美市長

４月１日、香美市役所で、香美市と香美警察署による**香美市事業等からの暴力団の排除に関する協定**の調印式が行われました。

市は平成２３年４月に暴力団排除条例を施行し、市有財産の売却や補助金の交付、入札などから暴力団の排除を定めています。

今回の協定で、契約相手が排除対象者かどうか香美署に照会し、情報提供を受けることができ、排除対象者であることが確認された場合は契約解除などの措置が取られます。

なかよしひろばで鳴子作り

３月１５日、子育てセンターなかよしで、鳴子作りが行われました。

ひろばを利用する家庭は、県外からの転勤の方も多く、高知の文化“よさこい”を知ってもらう機会にもなり、鳴子作りで全国的に有名な**やまもも工房**（土佐山田町佐古薮）の協力を得て実現しました。香美市のヒノキで作られた鳴子に、母親が子どものお気に入りのキャラクターを書いたり、子ども自身がペイントしたり、色とりどりの“マイ鳴子”が完成しました。子どもたちはできたての鳴子を手にカチャカチャ鳴らして大喜びの様子で、思い出の作品ができました。